議会だより

きんてん

沖縄県金武町（きんちょう）

金武町イメージキャラクター
金武タームくん

第158号

発　行：令和元年9月3日

子ども達が安心・安全に遊べるすべり台やアスレチック遊具等、複合遊具が充実した金武児童公園

主な内容

一般質問 …… 2～14P
伊藝菊博／安富信武／伊藝髙志／前田健次／吉野　潤／伊藝直樹／外間慎仁
伊芸政男／仲村広美／大城一之／池原政文／松田義政／崎浜秀幸
令和元年第２回（６月）定例会 ……15～16P
町村議会議員・事務局職員研修会 ……16P

◆発行：金武町議会　◆編集：議会広報調査特別委員会
〒904-1292　沖縄県国頭郡金武町字金武１番地　NTT098－968－2292　有線電話８－2292
金武町公式ホームページ http://www.town.kin.okinawa.jp 金武町議会メールアドレス gikai@town.kin.okinawa.jp

きんてん（均霑）とは…「均（ひと）しく霑（うるお）う」という意味で、町民が等しく行政の恩恵を受けられるよう町民代表の議決機関の使命を踏まえて昭和55年の発行第１号の際に命名しました

令和元年第2回（6月）定例会

一般質問

（※質問順に掲載し、質問・答弁は要約）

伊藤　菊博　議員

令に基づき南部にある化製場で適正に処理するよう県から生産農家、預託業者へ行政指導中である。

伊藤議員　近隣市町村等の視察したことがあるか。

町長　近隣市町村等の担当者と情報交換を行い、県から他市町村の事例等について情報提供があり、町の取組みの参考としている。

伊藤議員　養豚の悪臭対策に関する費用は過去10年間で幾らか。

町長　EM菌や飼料に混ぜて使用する混合飼料、光合成菌等の悪臭対策物品購入費として約4293万円、バキュームカー6台による家畜ふん尿処理費として約1億4633万5000円となっている。

伊藤議員　もう一度この臭いの原因を突き止めて農家への徹底指導や周辺の整備、悪臭の場所住宅周辺の徹底調査をしてほしいが。

糸村昌敏　農林水産課長　畜舎の環境衛生、し尿処理の問題、豚舎周辺の環境対策、畜産農家の指導をしながら、区長や地域の方に随時報告をしながら取組んでいく。

養豚場悪臭問題

伊藤議員　養豚場からの臭気を定期的に測定したことがあるか。

仲間一　町長　平成28年度から県が臭いセンサー測定器を用いて定期的に養豚団地内を測定しており、養豚農家へ基準値を示し、数値の高い場所の臭気対策を行うよう指導している。

伊藤議員　豚の不慮の事故による死骸はどのように処理されているか。

町長　敷地内での焼却や投棄等は行われていないが法

バキュームカーによる汲み取り

河川管理

伊藤議員　うるま市と金武町の境界であるクラ川はどこが管理してるか。

町長　県の管理となっている。

伊藤議員　屋嘉12班はクラ川に近く、土砂崩れも起きているが現場を確認したことはあるか。

宝正徳　建設課長　防護柵やブロックが壊れているところがあり、再度確認をして町ができる対策はやっていきたい。

伊藤議員　金武町に河川は何カ所あるか。

町長　町が管理しているのは7河川である。

伊藤議員　土砂等が堆積し浚渫しないといけない河川は何カ所あるか。

町長　屋嘉区の前田川、渡久比那川、伊芸区の美徳川の3河川は定期的な浚渫が必要な河川となっている。

伊藤議員　台風で洪水があった場合、決壊の恐れがあるがメンテナンスはしているか。

建設課長　町内に危険な場所がどれだけあるか調査をして早急に対応できる分については対応していく。

うるま市と金武町の境界クラ川

特別支援学校通学

伊藤議員　特別支援学校のスクールバスが伊芸、屋嘉まで来ないが、町は通学費の補助を検討したことがあるか。

知念久　学校教育課長　平成25年度から介護タクシー等の利用に係る保護者負担を全額補助している。

伊藤議員　今後の見解は。

比嘉貴一　教育長　適切な教育が受けられるよう特別支援学校通学費の支給を継続し支援を行っていく。

安富　信武　議員

金武町内の交通事情

安富議員　高速出入口側と国道329号側の交差点の通行車両の台数は。

仲間一　町長　6月12日朝6時～8時半に交通量調査を実施したところ、金武インターチェンジ出入口付近の伊芸から金武向けは1800台、同インターチェンジから国道329号へ合流するのは1000台、合計2800台となっている。

安富議員　金武向けに進行する車両台数及び割合は。

町長　進行方向別の台数及び割合はゲート46へ続く石川進入路の交通量は440台で約15％、金武バイパス渡慶頭原交差点の右折は910台で約33％、国道329号へ直進するのは1500台で約52％となっている。

安富議員　キャンプ・ハンセンに入る割合は調べたか。

金城司　企画課長　ゲート46から石川進入路に入る車と第1ゲートに入る車、両方合わせると約37％の車がキャンプ・ハンセンに入る。

安富議員　金武中学校の登校時にどのような変化があったか。

比嘉貴一　教育長　金武バイパスの開通後は、始発と2本目までのバスに乗車して登校時間に間に合わなかった生徒はいないが、交通量は年間を通して変動しているため4月～6月の3カ月の状況で交通渋滞が解消されたと判断することはできず、今後も継続して検証する必要がある。

安富議員　夕方、屋嘉方面への車線はバイパス開通の影響を受けず、依然として混雑しているがどのような改善策を企画しているか。

町長　朝夕の渋滞解消並びに国道329号の4車線化の実現に向けて、関係機関と連携しながら取組んでいく。

金武バイパスを利用する車両

キャンプ・ハンセン内の環境汚染物質への対応

安富議員　2016年11月頃に報道されたキャンプ・ハンセンで発生した71件の有害物質事故の内容は。

町長　2004年～2016年の間にキャンプ・ハンセン内において有害物質に絡む事故が71件発生し、うち6件は車のラジエーター液が修理施設でこぼれ一部が海へ流れ基地外への影響があったが、国や町へ報告がなかったというものである。

安富議員　町の見解は。

町長　沖縄県と基地所在市町村で構成する沖縄県軍用地転用促進・基地問題協議会において、定期的に日米地位協定の抜本的な見直しや本件に関連の要請として、日米地位協定の環境条項を新設し国内法を適用することや事件・事故の際の速やかな基地内への立ち入りを認めること等を強く要請している。

安富議員　今後の対策は。

町長　米軍基地内で発生する事故等による有害物質の流出が発生した場合は、環境補足協定に基づき日米合同委員会を通じて原因究明及び事故防止対策を徹底するよう対応をしていく。

安富議員　現在の中川ごみ捨て場は以前アメリカのごみ捨て場だったがその辺りの水質調査はしたことあるか。

儀間　権　住民生活課長　平成28年～29年に検査を行ったが異常な数値はなかった。

安富議員　億首川の水質検査はしたことあるか。

企画課長　十数年前に検査を行った時には環境基準はクリアしている。今後はPFOS等の調査もしていく。

伊藝　髙志　議員

金武町の墓地等対策

伊藝議員　町の墓地団地の現状は。

仲間一町長　墓地団地は現在ほぼ全て設置が許可されている。

伊藝議員　無縁墓の状況は。

町長　調査を実施したことがなく、把握できていない。

伊藝議員　墓の集約構想はあるか。

町長　今後建設される墓が散在しないよう、各区に墓地が比較的集中している区域を墓地区域指定案として集約していく考えで調整してきたが、地域や地主等の理解が得られず計画を見送った経緯がある。

伊藝議員　共同墓の構想はあるか。

町長　町は新たな霊園墓地の整備計画はないため、民間業者と新たな墓地整備及び共同墓の建設等が可能か調整していく。

伊藝議員　墓を引き継ぐ人がいない場合は。

儀間権住民生活課長　その場合は速やかに移動してもらうことで墓の区画を空けれるため、対象者がいないか調査していく。

他の市町村の水道水からの有害物質

伊藝議員　町の検査体制はどうなっているか。

町長　水道法に基づいた水質検査を各地区で実施し、これまでに汚染物質の検出は確認されていない。

伊藝議員　検査の内容は。

伊藝誠上下水道課長　濁度、臭度、色度、残留塩素の検査を365日検査している。

その他、1カ月、3カ月、1年ごとの検査も行っている。

水質検査

伊藝議員　基地内への立ち入り検査は。

町長　日米間で環境補足協定が締結された後に環境に影響を及ぼす事例が確認されていないため、立ち入り検査は実施したことがない。

伊藝議員　過去に汚染物質が検出されたことがないか。

町長　河川等は、十数年前まで水質検査を実施していた経緯がある。これまで汚染物質等は検出されていないが県内において、検査対象外であった有機フッ素化合物が確認されたことから再度調査を実施していく。

農業振興

伊藝議員　過去に町が重点的に指導してきた農畜産物は。

町長　花卉、果樹、養豚、肉用牛があり、生産向上を図るために国・県の補助事業を活用し、ハウス導入や機械化を推進、所得向上に向けて取組んできた。

伊藝議員　農家の所得向上を図る上で新しい農畜産物の導入計画はあるか。

町長　パインは県が開発した優良品種である「サンドルチェ」の苗を導入し、農家と連携して苗の増産を図り普及を推進している。

水稲は国と県が県産長粒種米を原料使用した琉球泡盛の国外輸出事業「琉球泡盛テロワールプロジェクト」を計画して米の品種導入の検討を進めている。

畜産分野は金武町優良繁殖雌牛導入事業を行い、安定した素牛生産地の確立を図っており、これらを推進することで農家の所得向上に向け取組んでいく。

伊藝議員　町の構想している観光物産センターへの農畜産物供給体制は。

農林水産課長　建設計画がある観光交流物産センターに供給できる体制を整えて、農家と町が連携しながら農産物の生産が向上できるように取組んでいく。

パインの優良品種「サンドルチェ」

前田　健次　議員

国道329号の4車線化

前田議員　うるま市～金武町区間国道329号の4車線化についての現状と計画実施は。

仲間一　町長　沖縄総合事務局、北部国道事務所、沖縄防衛局、沖縄県警察本部、西日本高速道路株式会社及び本町で構成する「金武地区渋滞対策検討委員会」が設立され、渋滞の緩和策について議論をしている。

前田議員　委員会が行われたのはいつ頃か。

金城　司　企画課長　沖縄総合事務局開発建設部が主体となって今年の3月12日に1回実施した。

前田議員　今の交通渋滞を解消していくには、早期の着工と工期の短縮を考えると、湾岸道路の建設も1つの案だと考えるが町の見解は。

町長　4車線化要請の中の1つとして湾岸道路という含めた提案はしていくが、当初の目的である4車線化を前提に行動をしていく。

屋嘉区内の国道329号（8月20日17時ごろ）

ギンバル訓練場跡地開発の現状や展望

前田議員　ギンバル地域の総合開発計画は。

町長　町は海浜公園整備、多目的屋内運動場の施設の整備に取組んでいる。

また民間による温泉・宿泊施設、ホテル、商業施設等の計画がある。これまでの事業導入により、100名以上の雇用実績と今後の民設民営による事業展開により900名程度の雇用の場の創出が見込まれている。

前田議員　今後の同地域における展望、活動メニューは。

今後の開発に期待がかかるギンバル訓練場跡地

町長　未利用地開発は町内で働きたい方々への雇用の場の創出と地域活性化を目的に、同地区と町全体の現状を踏まえて、より波及効果のある事業の構想を改めて策定していく。

前田議員　ギンバル訓練場跡地で楽しめる自然体験を活用できないか。

安富祖勧　商工観光課長　自然体験メニュー等も含めて事業導入を行っていく。

屋嘉地区自主防災会の備蓄倉庫の整備

前田議員　施設の建設場所は。

町長　屋嘉区及び屋嘉地区自主防災会と災害時における資機材等の活用を踏まえて、最終的な場所を決定して設置したいと考えている。

前田議員　場所はいつ頃決める予定か。

安富祖昇　総務課長　8月までには選定していく。

前田議員　施設の規模は。

町長　幅5・7メートル、奥行き3メートル、高さ2・8メートルの防災備蓄倉庫の整備を進めている。

前田議員　収納品目は。

町長　発電機、リヤカー、レスキューマット、四つ折り担架等である。

前田議員　緊急を要する食料、飲料水等の備蓄はどれぐらいの予定か。

総務課長　3～4日分の備蓄食料を配備していく。

備蓄食料

その他の質問事項

外来ヘビ駆除の対策

吉野　潤　議員

町営団地の管理

吉野議員　中川、屋嘉団地の管理状況と今後の長寿命化に向けた取組みは。

仲間一町長　築年数33年以上が経過しており、外壁の剥離やひび割れ等により劣化が進行している状況があるためその都度修繕を行い、長寿命化を図ってきた。

吉野議員　建替えの計画は。

町長　建築中の中川第4団地完了後に老朽化した屋嘉団地の建替えに向け取組んでいく。

吉野議員　団地はどこが管理しているのか。

儀間　権　住民生活課長　町が管理を行っている。

吉野議員　入居者からの相談や団地の見回りは。

住民生活課長　ほぼ毎日問い合わせがあるため見回りも行っている。

吉野議員　入居者選考委員会のメンバー構成は。

住民生活課長　副町長を筆頭に役場の各課長となっている。

昭和59年完成の屋嘉団地

観光産業の推進とそれに伴う観光公害

吉野議員　屋嘉区では近年民泊等を目的としたレンタルハウス等が多くあり、ごみ問題や夜中の騒音で近所の住民からの苦情があるが町の対策は。

町長　同宿泊施設等の利用増により、一部ごみ収集や騒音等の影響があると確認をしているため、問題の抑制に向けて関係機関と連携して家主や事業者等への指導を行っていく。

吉野議員　これまで指導は行ったか。

安富祖勧　商工観光課長　指導は行ってないため調査をして文書で注意を促していく。

吉野議員　これまで町にトラブルや苦情が来たことはないか。

住民生活課長　ごみ処理関係の苦情が来ている。ごみポスターの英語版もあるため外国人観光客にも周知していく。

吉野議員　観光客が訪れる影響として、交通渋滞や騒音、ごみ問題、治安の悪化など地域の方と連携を取って諸問題の解決に向けて取組んでもらいたいが。

商工観光課長　指導体制や苦情に関する連絡体制を整えて、町から関係者に指導できる体制を整備していく。

吉野議員　町は観光客の集客を考える上で住民に負担がかからないような体制を整えて金武町をアピールしてほしいが。

商工観光課長　金武町に来る方や受け入れる方が、観光産業に良い結果になれるよう住民への情報提供等体制を整備していく。

ごみの分別のポスター（英語版）

伊藝　直樹　議員

中川区

伊藝議員　銀原バス停から中川入口バス停に向かって歩道側の法面のコンクリートがひび割れをしている。歩道には雑草が茂っている状態で児童生徒の通学時や歩行者は車道に出て歩かなければいけない危険な場所になっている。町はどう考えているか。

仲間一　町長　沖縄総合事務局との国土交通行政に関する懇談会において、国道329号の屋嘉から中川区間の歩道や緑地帯等の草刈りを要請し、早急な対応を行うと回答を得ている。

法面コンクリート剝離は北部国道事務所へ確認しており、児童生徒や歩行者への安全対策が取れるよう取組んでいる。

雑草が生い茂った歩道（中川区内の国道329号）

伊藝議員　中川小学校前はスクールゾーンに指定されているが、標識が小さく見えにくい。その付近をカラー舗装する考えはないのか。

比嘉貴一　教育長　園児・児童の通学に係る安全を確保するため、表示方法等を検討していく。

伊藝議員　ガードレールは錆びて折れているため危険だが確認したか。

知念久学校教育課長　どのような状況か確認し、早急に対応を検討していく。

伊藝議員　中川区内には児童生徒の通学路に一部横断歩道が整備されていないが町は整備する考えはないか。

町長　国道329号のギンバル交差点は山手側へ向かう町道中川1号線は横断歩道が設置されていない。

この場所は近年交通量も多くなっていることから横断歩道の設置に向け関係機関に要請をしていく。

伊藝議員　災害時に区民が安心して避難できるように非常用の発電機を整備する考えはないか。

安富祖昇　総務課長　町が指定している避難場所は整備をしているが中川地区公民館は避難場所の指定をしていないため整備はしていない。

農業振興

伊藝議員　サトウキビの過去5年間の栽培農家、栽培面積、生産量は。

町長　（左表のとおり）

	H26	H27	H28	H29	H30
栽培農家数（戸）	104	115	105	99	96
栽培面積（ha）	38.24	38.4	42.5	45.1	40.84
生産量（トン）	1,478	1,439	2,068	1,760	1,371

伊藝議員　農家の平均栽培面積、反収は。

町長　平成30年度で平均面積42・54アール、平均反収が3357キログラムである。

伊藝議員　町はどのような支援をしているか。

町長　苗の無償配布、植えつけ奨励金1アール当たり525円、防除農薬代の補助、機械収穫トン当たり1000円の補助等の支援を行っている。

金武町で栽培しているサトウキビ

外間　慎仁　議員

農業政策、支援の在り方

外間議員　災害に強い農業づくりと産地交付金の取組み状況は。

仲間一　町長　気象災害に影響を受けにくい生産環境の整備を目的として平成29年度に花卉農家3戸に対して強化型パイプハウス32400平米を整備した。令和元年度はマンゴー農家5戸に対して整備事業を予定している。また、産地交付金は30年度に田芋農家34戸に対して国から交付金が支給されている。

外間議員　農家の育成（人・農地プラン）の取組み状況は。

町長　担い手不足や遊休地問題等の諸課題に対して新規就農者の掘り起こしや農業次世代人材投資事業等の活用、農地集積等を町、農業委員、農家が話し合いを持ち課題解決に向けて取組んでいる。

外間議員　金武町特産品の振興、指定状況と支援策は。

町長　マンゴー、パインの産地協議会において拠点産地化に向けて新品種導入事業や施設整備事業等に取組んでいる。

外間議員　農家の経営安定と平均所得の向上支援策は。

町長　県の指導の元で、既存品種の改善による高収益化や新規作目の導入を推進することによって経営安定化及び所得の向上に努めていく。

外間議員　町独自の農業施策の取組み状況は。

町長　平成30年度から経営アドバイザーによる経営診断・講習会、農業経営改善計画作成支援を行っている。今後は個々の農家が収支決算等を把握・分析し、安定的な農業経営が行えるよう支援をしていく。

経営診断・講習会

外間議員　サトウキビ等の露地植えされるものに対して災害に強い農業づくりというのはどう行っていくか。

糸村昌敏　農林水産課長　台風通過後の塩害対策等の栽培管理の指導を徹底しながら共済加入も進めている。

外間議員　共済の加入率は。

農林水産課長　水稲は80・4％。サトウキビは57・3％。園芸施設は25・9％である。

外間議員　田芋農家1世帯当たりの産地交付金は幾らか。

農林水産課長　平均5万7000円となっている。

農業政策、支援の在り方

外間議員　町民や社交業飲食店等の経営者からの要望があるがギンバルのホテル完成等も見据えた町の観光客の受け入れ態勢整備、交通機関の充実は急務だと考えるが、今後の取組みは。

町長　公共交通機関はタクシーが主なものとなっているが需要に十分対応できない状況もあると認識している。

ギンバル地区でのホテル等の計画に伴い、多数の観光客が来町することが見込まれることから事業者による対応の調整や商工会等とも連携して交通機関の充実に取組んでいく。

園児・児童生徒の安全、安心な散歩、通学路の確保

外間議員　保育園児らを巻き込んだ事故等を受け、町の対策は。

町長　散歩を含む園外活動の実施に当たっては、目的地までの経路や引率職員の配置等、安全面の事前確認を行っている。

比嘉貴一　教育長　各地区公民館で実施している放課後子ども教室において児童を対象に不審者対策や警察出前講座を行い、犯罪に巻き込まれない行動について指導している。

その他の質問事項

保育料の無償化

伊芸　政男　議員

児童、生徒の安全対策

伊芸議員　神奈川県で起きた児童・生徒の事故で国は全国の小中学校における登下校時の安全確保を指示したとのことだが、町はどのような対策をしているか。

比嘉貴一　教育長　県が策定した危機管理マニュアルに基づいて6月6日に行われた教頭会において内容を確認し、犯罪に巻き込まれないように児童生徒へ意識啓発を行うよう指示している。

これまでの防犯の取組みは各地区公民館で実施している放課後子ども教室において、児童を対象に不審者対策や警察出前講義を行い、犯罪に巻き込まれない行動について指導している。

また、国が策定した登下校防犯プランに基づく通学路の点検を町、学校、PTA、各区長、警察署と協働で実施して危険箇所の把握に努めており、防犯カメラの設置、金武町青少年健全育成連絡協議会での夜間パトロール等に活かしている。

今後は教育委員会広報紙くくむにおいて不審者に出会った時に逃げ込むことができる子ども110番の家の所在地等を掲載し、児童生徒や町民全体へ広く周知することとしている。

通学路の安全確保はこれまでの取組みを徹底するとともに、関係機関との連携を深め、防犯体制の強化に努めていく。

伊芸議員　路線バスを利用している児童生徒もいるがバス停での安全対策の検討は。

知念久学校教育課長　路線バスを利用している嘉芸小学校では、下校時にバスが来るまで先生が付き添っている。

当面はこの対策を取組んでいく。

嘉芸小学校バス停

伊芸議員　学校だけでは限界があるためガードマンを配置して安全対策をするべきだと考えるが。

教育長　学校周辺で不審者が出た場合も地域の区長に連絡して金武町教育委員会と防犯を担う総務課と各区の青色回転灯ということで巡回している。

防犯のために巡回しているパトロール車

公園整備

伊芸議員　屋嘉区に交通安全指導用信号機が設置されているが老朽化が進み破損している。

新たに設置する考えがあるか。

仲間一　町長　当該区有地については、今後の活用方法も含め屋嘉区と協議していく。

伊芸議員　町の事業として信号機、ブランコ、滑り台、シーソー等が設置されていた。子どもが遊べるよう公園整備をしてほしいが。

町長　大人や子どもが憩える場所として屋嘉区と話し合いをして整備していきたい。

現在使用されていない交通公園

仲村　広美　議員

中川第４団地

仲村議員　中川第４団地の進捗状況は。

仲間一　町長　今年10月末の完成を予定しており、その後入居を進めていく。

仲村議員　中川区の人口増を図るため多子世帯入居を目的に団地を建設するとのことだが、多子世帯だけを入居させることは可能か。

町長　中川第４団地は地域活性化、定住人口の増加等を目的に若年層や子育て世帯を主な対象とした位置づけの団地として建設している。

仲村議員　中川区内の民間貸家や既存の中川町営団地からの入居希望者もいると思うが、当初の目的である人口増が望めるか。建設検討委員会で話し合いはしているか。

町長　入居者選考委員会において話し合っている。入居要件は、基本的に広く募集し、その中で特に人口の少ない中川区の人口増加に寄与する入居者を可能な範囲内で選定できるよう入居者選考委員会で選考する。

仲村議員　入居者選考委員会の構成員は。

町長　構成員は金武町営住宅設置及び管理条例施行規則に基づき、副町長、総務課長、保健福祉課長、こども支援課長、住民生活課長、建設課長、税務課長、学校教育課長の８名で構成している。

仲村議員　人口が少なく中川小学校が複式学級にならないように金武から通っている生徒もいる。中川区の子どもの推移状況は。

知念久学校教育課長　各学年10名以上の児童生徒はいる。転出しない限りは将来的に複式が見込まれることは想定していない。

現在の３年生、４年生は少ないがそれ以外の学年は複式になることは想定していない。

中川第４団地の建設状況

集落排水事業

仲村議員　下水道に接続する家庭が今後も増えてくると考えるが、現在町が負担しているし尿投入費、し尿処理業務負担金等は今後どうしていくのか。

町長　集落排水への接続する建物が増えることで町の負担するし尿処理費の縮減に繋がる。町は下水道への接続を推進するため県の効果促進事業という補助制度を活用し、接続率の向上を図っている。

効果促進事業の終了する令和３年度には一部の集落排水未整備地域を除き、町のし尿処理費用の負担廃止を検討している。

仲村議員　補助が廃止になると住民には負担がかかる。もっと住民に説明会等の周知した方が良いと考えるが。

伊藝誠上下水道課長　平成28年度から何回か説明会を各区で開催している。

昨年は、夜間に集まってもらい疑問のある方に説明をした。今後も接続率を伸ばすために取組んでいく。

	H28	H29	H30
金武地区	0.69%	2.63%	7.03%
並里地区	4.18%	16.97%	31.03%
屋嘉地区	36.46%	40.17%	43.43%
全　体	8.14%	13.70%	20.85%

集落排水接続率

大城　一之　議員

米軍飛行訓練による騒音問題

大城議員　米軍飛行訓練による町内の騒音問題に関して沖縄防衛局への要請行動と成果は。

仲間一　町長　平成30年6月定例会終了後に金武町、宜野座村、恩納村で構成するキャンプ・ハンセンに関する3町村連絡協議会で米軍ヘリの住宅地上空及び夜間飛行訓練を中止するよう抗議、要請を行っている。その後も飛行訓練による騒音が激しい場合には同局へ口頭で抗議を行っており、平成30年7月から令和元年5月までの間に11件の抗議を行っている。

こうした再三の抗議にも関わらず、現在もヘリによる騒音は治まっておらず誠に遺憾である。

大城議員　沖縄防衛局が直接米軍に伝えているのか防衛省から米軍に伝えているのか。

金城　司　企画課長　沖縄防衛局から直接米軍に要請している。

大城議員　最近の飛行訓練の騒音状況と行政の対策は。

町長　90デシベル以上の騒音は平成30年4月から31年3月までの1年間で累計248回となっている。今後は米軍ヘリの住宅地上空及び夜間飛行訓練の中止を引き続き抗議、要請していく。また、町内公共施設屋上に米軍ヘリが住宅地上空を飛行した際に訓練区域外であることが識別できるような表示を施していく。

高齢者の交通事故

大城議員　高齢者の事故が年々増えてきてるが石川警察署管内の交通事故の状況は。

町長　平成31年1月1日から令和元年5月末日までの石川警察署管内の交通事故は57件である。その内16件が金武町内で発生した事故であり、高齢者に起因する事故は4件、町内における事故の25％を占めている。

大城議員　石川警察署内の運転免許証の返納状況は。

町長　石川警察署管内から平成29年に35件、30年に28件、31年1月1日から3月31日までに8件との回答があった。

大城議員　沖縄県内での自主返納者を対象とした優遇措置は。

町長　公共バスや都市モノレールなどの50％運賃割引や民間温泉施設の500円引き、その他商品購入時の割引等の特典事例がある。

大城議員　他自治体が独自で行っている優遇措置は。

安富祖昇　総務課長　沖縄市が巡回バス、北谷町がコミュニティバスの支援制度の優遇措置をしている。

大城議員　町独自で支援する考えはないか。

総務課長　商店等含めて支援制度ができるか検討していく。

金武バイパスの開通

大城議員　現在の交通状況と交通渋滞の緩和は。

町長　開通前と比較して渡慶頭原から中川までの区間において交通が分散しているが、依然として朝の通勤時は屋嘉から金武向け、夕方の退勤時には金武から屋嘉向けに渋滞が発生している状況がある。

大城議員　街灯の設置は。

町長　バイパスには30基街灯を設置している。

大城議員　浜田口の入口、出口の信号機のタイミングと合流車線は。

町長　浜田口の信号機は時差式でないため混雑時には数台右折するような状況である。信号機を時差式変更や合流車線でのスムーズな通行等について関係機関と協議し、渋滞の緩和及び安全な通行ができるよう取組んでいく。

大城議員　金武中学校側の合流道路の道路標識と安全状況は。

町長　車両が安全に通行できるよう北部国道事務所や石川警察署と協議しながら必要に応じて標識等を設置し、安全対策を講じていく。

安全対策として設置されている標識

池原　政文　議員

公営企業会計への移行

池原議員　総務省は下水道事業と簡易水道事業に対し公営企業会計への移行を求める新たなロードマップを策定したが、町は移行への工程表等検討しているか。

仲間一　町長　町は補助事業を活用しながら集落排水事業の接続向上に努めており、公営企業会計の安定的な運用時期を見計らい、移行に向け工程表の検討を図っていく。

池原議員　指定管理の集落排水及び簡易水道の適用はどうなるのか。

町長　指定管理の集落排水及び簡易水道の適用は、新たなロードマップに準じて、公営企業会計への移行時期について検討を行うことが必要だと考えている。

池原議員　水道料金が一般家庭の8㎥は基本料金で1㎥増えるごとに80円増だが、集落排水事業は60円になっている。その根拠は何か。

池原均　副町長　1年間にかかる維持管理費用、それを1年間の下水道で使う水の水量で割り60円としている。基本的には水道料金を参考にしながらやっている。約80％の接続率を基準でしている。

雇用対策の推進

池原議員　今年度の主要施策に大型ホテル及び温泉・宿泊施設などの建設計画を踏まえた人材育成としてホテル業務の実地研修を実施していくとのことだが、具体的にどう人材育成に取組むのか。

町長　ホテル業務実施研修は運営予定者が町内で業務説明会を行い、書類選考・面接等を行った後幹部候補生として本土で約2週間、業務実地研修を行う予定となっている。

池原議員　人材育成は就活支援センターの実施事業か。

安富祖勧　商工観光課長　事業主体は金武町就活支援センターである。

池原議員　雇用対策は。

町長　就活支援センターがハローワークの役割をしており、希望者には登録をしてもらい就職案内や講座を行っている。

池原議員　予算では一括交付金を活用して就活支援センターに補助金を交付している。3名を現地に派遣して研修を受けさせるということだが、実施主体はホテルか。

商工観光課長　計画では温泉、ホテルの宿泊、複合施設の事業運営を予定している事業者が説明会を行い、町民に業務内容を聞いてもらい、希望する人から3名程度選考し本土で研修を行うという形にしている。

がじまる公園遊具設置

池原議員　令和2年度の事業実施計画の中に伊芸地区がじまる公園に遊具の設置工事が示されているが、計画の具体的内容は。

町長　6歳児から12歳児を対象とした児童用の遊具を整備し、公園の有効活用を図っていく。公園の管理と遊具の選定は、伊芸区と調整をしていく。

池原議員　がじまる公園付近の道路は車の出入りも多く危険なためハンプ等の整備も必要では。

宝正徳　建設課長　町道伊芸8号線は幅員を大きくしたこともあり、スピードを出す車がかなりいるためハンプがどの辺りに必要なのか、子どもが飛び出さないようにその公園周辺にフェンス設置等を検討していく。

交通量が多いがじまる公園付近の道路

かじまる公園

松田　義政　議員

金武バイパスの全線開通

松田議員　金武バイパスの利便性、安全性、道路線形等満足できるものか。

仲間一町長　渡慶頭原交差点の暫定的な供用開始による影響や金武中学校付近の合流地点での事故の発生等、開通後に浮き彫りになった問題がある。

今後は一日も早い渡慶頭原交差点の同バイパス本線への切替や、渋滞解消に向けた国道329号の4車線化の実現に向けて引き続き要請をしていく。

松田議員　渡慶頭の合流地点の道路が短いため延長する必要があると思うが。

金城司企画課長　北部国道事務所としては現在の線形を約1年間通し状況を鑑みて信号機で対応か、線形を変更か、合流地点の延長をするのかどうか町と北部国道事務所で話し合いを持つことになっている。

渡慶頭原の合流地点

松田議員　当初は道路両側5メートルの歩道の予定だったが2・5メートルぐらいしかないが。

町長　金武中学校から渡慶頭までの間の沖縄電力側や漁港側の法面等、北部国道事務所が買収した残地があり、これを町に寄附したいという申し出があるため、道路も含めて町で考えていく。

歩道が整備されていない金武バイパス（発電所入口）

海神祭開催

松田議員　現在の海神祭は町ぐるみの盛況は影をひそめている。町のイベントとして漁協と町が手を取り合い、完成するギンバルのビーチで豊漁祈願、ギンバルの大型プロジェクトと並行したハーリー大会は有益と考えるが、町の考えは。

町長　過去には金武ブルー・ビーチで開催した時期もあり、多くの町民が参加するハーリー大会が開催されていた経緯もある。

町としては町民ぐるみで楽しめ、集客も見込めるイベントとして期待できるのでギンバル海浜での開催を含めて漁業協同組合と協議していく。

松田議員　町も協力をして海人と町民が一緒になってハーリー大会を盛大に盛り上げてほしいが。

町長　県が工事進めているギンバル海岸整備事業は浜の長さが約800メートルある。その入口はホテル、マンション、温泉・宿泊施設等ができる予定になっている。

新しく正式な海水浴場としてできるため、ギンバル海岸での開催を進めていきたい。

整備が進むギンバル海岸

6月8日に行われた海神祭（浜田船溜場）

崎浜　秀幸　議員

環境問題

崎浜議員　米軍普天間飛行場周辺の河川等から有害な有機フッ素化合物PFOS（ピーホス）PFOA（ピーホア）が高濃度で検出された問題で町の基地からの環境への影響として町内の河川の安全性は。

仲間一町長　定期的な河川の水質調査は行ってないため今後は主要な河川等については定期的な水質検査を行っていく。

崎浜議員　環境補足協定の内容は。

町長　環境面において日米地位協定を補足し、合衆国軍隊に関連する環境管理のための両国間の協力を促進するものである。

崎浜議員　基地内の立ち入調査は。

町長　環境補足協定における基地内の立ち入りができるのは環境に影響を及ぼす事故が現に発生した場合と施設・区域の返還に関連する現地調査を行う場合となっている。

崎浜議員　キャンプ・ハンセンを通る河川について町は町民の安心・安全を考える上でどういうふうな対策をやっていこうと考えているか。

町長　基地とつながっている全河川は調査していく。

漁業振興

崎浜議員　養殖事業の現状は。

町長　平成30年度実績でもずく養殖が12戸、水揚げ量が114トン、海ぶどう養殖が12戸で水揚げ量が15トンとなっている。

崎浜議員　漁業の6次産業化は。

町長　現在、6次産業化は取組めてないが、将来的に直売、加工、飲食機能等が一体となった観光交流物産センターと連携し、漁業者の所得向上へつながる新たな取組みが必要だと認識している。町も金武漁業協同組合と連携して取組んでいく。

崎浜議員　金武漁港内の港湾管理とその敷地の活用は。

町長　県から金武港湾金武地区の管理を金武漁業協同組合が委託を受けて管理している。

敷地の活用は平成15年度から金武漁業協同組合海ぶどう部会が県の許可を受け海ぶどう養殖施設を設置し、港湾施設の一部を活用している。

崎浜議員　観光漁業は。

町長　組合員4名が沖釣りツアーを行っている。

崎浜議員　並里・金武・伊芸・屋嘉の漁港の活用は。

町長　並里・金武・伊芸・屋嘉の船揚げ場の活用は沖縄県が物揚げ場や船揚げ場として港湾施設を整備しており、組合員が出漁の際に使用するほか台風等災害時に船を陸上へ引き上げる場所として活用されている。

崎浜議員　海ぶどうを養殖しているのは何組か。

糸村昌敏　農林水産課長　8組合員が生産をしている。

崎浜議員　海ぶどうの施設整備をする考えは。

農林水産課長　町内で適地がないか漁業組合と協力して調査研究している。

海ぶどう施設

賠償請求訴訟

崎浜議員　医療施設の開設が遅れたことに対し、町が起こした訴訟のこれまでの経緯と状況は。

町長　医療法人ほくと会と平成26年4月を開業予定として協定を締結し、事業を推進していたが開業には至らなかった。町は協定を解除し27年7月に新たな運営法人を選定した後、開業することになったがその間施設の維持管理に係る費用を町が負担することとなったため28年3月31日協定書の不履行に基づき、那覇地方裁判所名護支部に債務を引き継いだ医療法人ユカリア沖縄を提訴した。

これまで裁判の状況は現在までに口頭弁論が2回と弁論準備手続が20回、計22回終了している。裁判は現在も係争中で勝訴できるよう取組んでいく。

令和元年　第2回（6月）定例会

令和元年第２回定例会が６月 18 日（火）に招集され、21 日（金）までの４日間の会期で開催された。一般質問は 13 名の議員が登壇した。

各会計の補正予算や条例改正、教育委員、固定資産評価員の同意などの議案が上程され審議を行った。議決結果は、下記のとおり。

令和元年　第2回（6月）定例会　議決結果一覧

件　　名	議決結果
専決処分の承認について（金武町税条例の一部を改正する条例） 地方税法の一部を改正する法律等が平成31年3月29日に公布されたことに伴い、金武町税条例の一部を改正し、平成31年4月1日から施行する必要が生じたため、同条例の改正について議会の議決すべき事件について特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がないことから地方自治法第179条第1項の規定により専決処分を行い議会へ報告し、承認を求めるもの。	承　認 （全会一致）
専決処分の承認について（金武町固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例） 沖縄振興特別措置法第9条等の地方税の課税免除又は不均一課税に伴う措置が適用される場合等を定める省令等の一部改正が平成31年3月30日に公布されたことに伴い、金武町固定資産税の課税免除に関する必要が生じたため、議会の議決すべき事件について特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がないことから地方自治法第179条第1項の規定により専決処分を行い議会へ報告し、承認を求めるもの。	承　認 （全会一致）
令和元年度金武町一般会計補正予算（第1号） 歳入歳出それぞれ3億5,136万1,000円を追加し、補正後の予算総額を102億658万8,000円とするもの。補正の主なものは、歳入で土木費国庫補助金8,159万9,000円の増、特定防衛施設調整交付金6,873万円の増。歳出で屋内運動場施設整備費1億568万8,000円の増である。	原案可決 （全会一致）
令和元年度金武町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号） 歳入歳出それぞれ184万8,000円を追加し、総額18億1,754万3,000円とするもの。 補正の主なものは、歳入で保険給付費等交付金の49万7,000円の増である。	原案可決 （全会一致）
令和元年度金武町下水道事業特別会計補正予算（第1号） 歳入歳出それぞれ19万3,000円を減額し、総額を1億1,272万1,000円とする。 補正の主なものは、人事異動に伴う人件費の減額である。	原案可決 （全会一致）
負担付き寄附の受け入れについて 並里地区公民館講堂屋根改修工事に充てることを目的に、並里区から負担付き寄附を受け入れるもの。	原案可決 （全会一致）
金武町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について 国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の改正に伴い、金武町でも同様の報酬額を適用することから、金武町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正するもの。	原案可決 （全会一致）
令和元年度金武町有線放送電話事業特別会計補正予算（第1号） 歳入歳出それぞれ70万2,000円を増額し、総額を2,340万9,000円とするもの。 補正の主なものは、歳入で施設整備基金繰入金70万2,000円の増、歳出で施設管理費70万2,000円の増である。	原案可決 （全会一致）
令和元年度金武町水道事業会計補正予算（第1号） 収益的収入及び支出 水道事業費用1,994万2,000円を加え、4億8,851万4,000円とするもの。収益的支出の水道事業費用114万7,000円を加え、4億9,017万円とするもの。補正の主なものは、金武町水道事業給水条例を改正による官公署用水道料金収入増、屋嘉地区（小浜原）給水管工事による増。 資本的収入及び支出 資本的収入479万4,000円を加え1,579万6,000円とし、資本的支出に600万9,000円を加え7,221万5,000円とするもの。補正の主なものは中川地区排水管（先謝原）設計業務、町道金武182号線配水管布設工事によるものである。	原案可決 （全会一致）
工事請負契約締結について 件　　名:伊芸地区農業集落排水機能強化対策事業処理施設改築工事 契約の相手方:（有）國場電工 契 約 金 額:6,069万6,000円	原案可決 （全会一致）

件　　名	議決結果
工事請負契約締結について 件　　名:伊芸地区農業集落排水機能強化対策事業処理施設改築工事(機械設備) 契約の相手方:共和化工(株)・(株)丸政工務店　建設工事共同企業体 契 約 金 額:2億4,300万円	原案可決 (全会一致)
工事請負契約締結について 件　　名:金武町パークゴルフ場管理棟建設工事(建築) 契約の相手方:(有)大豊建設 契 約 金 額:5,994万円	原案可決 (賛成多数)
工事請負契約締結について 件　　名:給油施設改築工事 契約の相手方:(有)國場電工 契 約 金 額:7,776万円	原案可決 (全会一致)
教育委員の任命について 宜野座幸男氏を教育委員に任命するため同意を求めるもの。	同　　意 (全会一致)
固定資産評価員の選任について 新里朝治氏を固定資産評価員に選任するため同意を求めるもの。	同　　意 (全会一致)
請願第1号 金武町条例の一部改正及び廃止に関する請願。	不 採 択 (全会一致)
議員派遣に関する決議	可　　決 (全会一致)

北部市町村議会議員・事務局職員研修会

７月８日（月)、宜野座村文化センターにおいて北部市町村議会議員・事務局職員研修会が開催された。研修会では 1984 年のロサンゼルス五輪体操金メダリストで日本体育大学学長の具志堅幸司氏が「エンジョイスポーツ -私と体操 -」と題して講演した。その中で具志堅氏が大学生のときに足首の大けがで長期間療養した際に、足首以外の箇所が徹底的に鍛えられると考えトレーニングし、退院後に復活した経験から自らが置かれている現状を前向きに捉え行動することの大切さを話した。日本体育大学はスポーツ、健康づくりの分野で社会貢献を図ることを目的に「体育・スポーツ振興に関する協定」を北部 12 市町村で構成する北部広域市町村圏事務組合と締結している。

自身の経験を語る具志堅幸司日本体育大学学長

傍　聴　案　内

議会を傍聴してみませんか。9月定例会は、9月11日(水)開会を予定しております。

日程が決まり次第、有線放送やホームページでお知らせいたします。

詳細については、議会事務局へお問い合わせください。

金武町議会事務局　　有線電話:8−2292　NTT:098−968−2292